

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		計画作成者が利用者様の普段の生活を把握する機会が少なく、状態把握や細かな気持ちをくみ取る事が難しい。また、御家族様との連絡・調整が頻繁に出来ない。	計画作成者が利用者一人一人の状態を把握しながら、利用者様と後家族様のご意向をくみ取った計画書の作成を目指す。	普段の生活を共に過ごさせて頂いている事業所の職員が、利用者様と御家族様と十分な関わりを持ちながら一人一人の思いを引き出し、日々の記録に残し情報を共有していく。	1ヶ月
2		行事としての外出機会を予定しドライブを行ったり、希望に合わせて外出支援を行わせて頂いているが、日常的に外気に触れて気分転換を図る機会が不足している。	天気の良い日にいつでも気軽に外の空気に触れ、心も身体も健康的な生活を送って頂く。	いつでも気軽に外に出て心地の良い時間を過ごして頂けるよう軒先に椅子を置く。体調に合わせてホーム近隣の散歩を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。